令和6年度こどもの未来応援国民運動参加拡大・促進等業務
評価基準書（加算方式）

令和6年7月

こども家庭庁
支援局家庭福祉課

1. はじめに

本書は、令和6年度こどもの未来応援国民運動参加拡大・促進等業務に係る評価基準及び技術提案書作成要領等を取りまとめたものである。評価方法、技術提案書作成等に係る留意事項を以下に記す。

2. 落札者決定方法及び総合評価点の計算

(1) 落札者決定方法

次の要件をともに満たしている者のうち、「(2) 総合評価点の計算」によって得られた数値の最も高い者を落札者とする。なお、総合評価点数の最も高い者が二者以上となった場合には、当該者のくじ引きによって落札者を決定する。

ア 「応札資料作成要領」に沿った提案書が提出されていること。

イ 入札価格が予定価格の範囲内であること。

ウ 別添「評価基準票 兼 基本提案書」に記載される評価のうち必須とされた項目を、全て満たしていること。

(2) 総合評価点の計算

総合評価点 = 技術点 (200点) + 価格点 (100点)

技術点 = 基礎点 (80点) + 加点 (120点)

価格点 = 価格点の配分 (100点) × (1 - 入札価格 / 予定価格)

3. 評価の手続き

(1) 評価

提出された提案書について、「4. 評価項目の加点方法」に記す評価基準に基づき採点を行う。

複数の評価者が評価を行うため、各評価者の評価結果(点数)を合計し、それを平均して技術点を算出する。この際、別添「評価基準票 兼 基本提案書」に記載される評価項目のうち必須とされた各項目について、基礎点を0点とする評価者がおり、技術評価委員会においても0点とすることが妥当であると判断された場合は、その応札者を不合格とする。

(2) 総合評価点の算出

以下(小数点以下第2位を四捨五入)を合計し、総合評価点を算出する。

ア 「応札資料作成要領」に沿った提案書が提出されていること。

イ 上記「(1) 評価」により与えられた技術点

ウ 入札価格から、「2. (2) 総合評価点の計算」に記した式より算出した価格点

4. 評価項目の加点方法

(1) 評価項目得点構成

評価項目の得点は基礎点と加点の二種類に分かれており、その合計にて評価項目ごとの得点が決定される(評価項目ごとの基礎点、加点の得点配分は「評価基準票 兼 基本提案書」の「配点」欄を参照)。

(2) 基礎点評価

基礎点は、評価項目の評価区分が必須である事項にのみ設定されている。評価の際には提案要求事項の要件を充足している場合には配分された点数が与えられ、充足し

ていない場合は0点となる。

(3) 加点点評価

加点点は、提案書が各評価項目の要件を満たし、かつ、具体的な提案内容となっているか、特に有益と考えられる、実現が期待できる等の観点に沿って、以下の基準により項目ごとに配分された加点点の範囲内で評価を行う。

なお一部の評価項目では（ ）内の配点点とする。

[採点点基準]

- A：非常に有用な提案がなされている・・・・・・・・・・10点（5点）
（豊富にある、大きく貢献する、十分備わっている等）
- B：有用な提案がなされている・・・・・・・・・・7点（4点）
（ある、貢献する、備わっている等）
- C：提案がなされている・・・・・・・・・・5点（3点）
（標準、普通）
- D：劣る提案がなされている・・・・・・・・・・3点（2点）
（足りない、貢献がやや乏しい、やや備わっていない等）
- E：特に劣る提案がされている、提案がなされていない・・・・・・・・0点（0点）
（ほとんどない、ほとんど貢献しない、ほとんど備わっていない等）